

リニューアルプレート	FBA-2110
古くなった誘導灯	FBK-2197、FBK-2170、FBK-2180C、 FBK-2179、FBK-2180N、FBK-2179C
新しくつける誘導灯	FBK-20671-LS17、FBK-42671-LS17

<施工方法>

※本リニューアルプレートを用いて器具を取り付ける場合には、表示面センターの位置が3:1誘導灯より10~20mm程度下がりますので御注意ください。

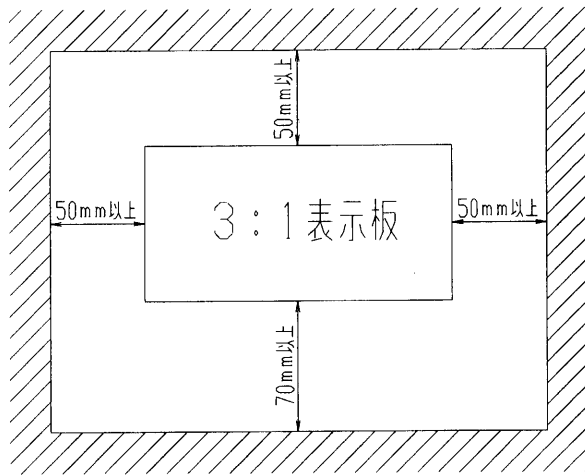
※この器具は壁面取付専用です。

指定以外の取り付けを行うと器具落下の原因となります。

①取り付け前に器具重量に十分に耐えるよう、取付部の強度を確保してください。

②取り付け前に(図1)寸法以上の余裕を設けてください。

余裕がない場合には、リニューアルプレートが取り付けられない場合があります。



(図1)

③3:1誘導灯(以下“旧器具”)の表示板をはずしてください。

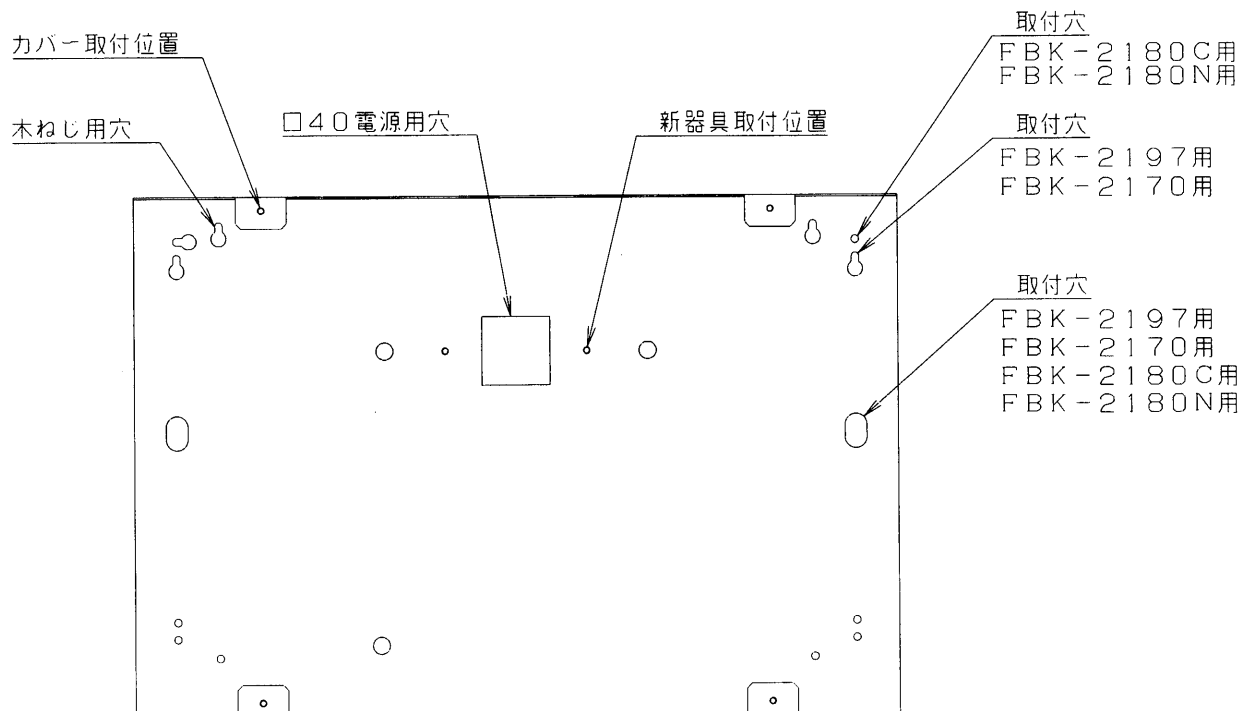
④旧器具の端子台から電源線をはずしてください。

⑤旧器具の取付ねじをはずし、旧器具を取りはずしてください。

⑥電源線を本体取付金具の□40穴電源用穴に引き込んでください。(図2)

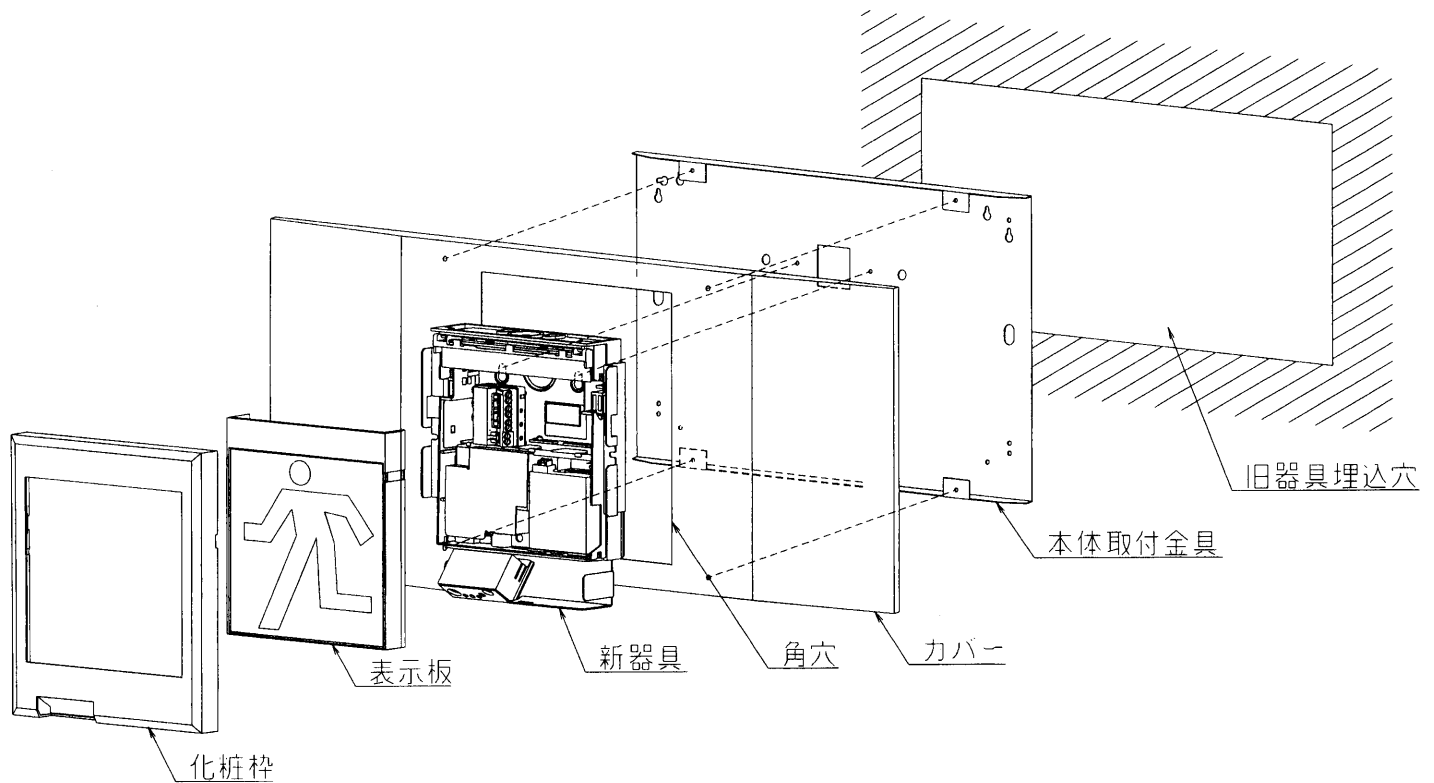
⑦本体取付金具を取付ボックスに小ねじ(M4・非細)または直接壁面に木ねじ(φ3.8・非細)で取り付けてください。(図2)

注)木ねじで取り付ける場合は強度を確保するため、30mm以上の木ねじを用いてください。



(図2)

- ⑧電源線を本体取付金具の□40電源用穴から200mm～300mm引き出してください。
- ⑨FBK-20671-LS17またはFBK-42671-LS17（以下“新器具”）をカバーの角穴に挿入し電源線を新器具の電源穴に引き込み、本体取付金具に付属の取付ねじで取り付けてください。（図3）
- ⑩カバーを付属の取付ねじで本体取付金具に取り付けてください。（図3）
- ⑪電源線を新器具の端子台に接続してください。余分な電源線は□40電源用穴から押し戻してください。
- ⑫新器具のランプコネクタを接続し、電源通电後、蓄電池のコネクタを接続してください。
- ⑬表示板を新器具に取り付け、化粧枠を取り付けてください。



(図3)

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝ライテック照明ご相談センター

フリーダイヤル
0120-66-1048

受付時間：365日 9:00～20:00

携帯電話・PHSなど 046-861-6485（通話料：有料）

FAX 0570-000-661（通話料：有料）

・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

東芝ライテック株式会社 施設・屋外事業部 〒237-8510 神奈川県横須賀市船越町1-201-1 TEL(046)862-2092 FAX(046)861-8796

お客様はお読みになったあとも必ず保管してください。

0032050A